

## 春の猪の瀬戸湿原観察会

5月3日(祝日)、参加者24名が3月に行った野焼きのあとをグループに分かれて散策し、春の湿原植物を観察しました。

事務局が用意した資料でサクラソウやエビネをはじめレッドデータブックおおいと・2011年版に搭載されている48種を探しました。サクラソウはちょうど花の時期で広範囲に生育していることがわかりました。一方、ツクシシオガマ、キバナチゴユリなど確認できなかった種もあります。これから開花期を迎える種々の草花を注意深く観察していくことが必要です。



ワダソウ・未確認 (Ⅱ類)



キンラン (Ⅱ類)

## 新たな活動助成金と支援金

### 1. 九州労働金庫大分県本部 NPO団体活動助成 ——20万円——

第9回九州ろうきんNPO助成事業に応募し、自然・環境保護活動団体として20万円の助成を受けることになりました。今回は県内から38団体の応募があり、審査の結果、猪の瀬戸湿原保全の会をはじめ9団体が選ばれました。4月26日、大分市のソレイユで授与式があり、川野理事長と小田理事が出席して受け取りました。多数の団体が応募する中で、助成団体として認定されたことは、会員の熱心な活動と保護活動の重要性が評価された結果だと思えます。助成金は次回の野焼きに向けて不足している草刈り機や消火用ジェットシューター等の購入経費にあてたいと思っています。

### 2. 活動賛同者からの支援金

#### (1) 佐田泰男 さん (中津市在住)

三和酒類の野焼きの記事(写真入り)を読まれて、5月3日の観察会に中津市から参加された佐田泰男さんから活動資金にと25,000円の支援金をいただきました。

#### (2) 仲田イセ さん (別府市在住)

仲田さんからは昨年(便り21号で紹介)に続いて今年も10,000円の支援をいただきました。

助成や支援をしていただいた方々に厚くお礼申し上げます。私たちの活動は、地道なボランティア活動ですが、このように各方面から湿原環境の保全に対して理解をいただいています。

— ふるさとの貴重な自然(湿原)を次世代へ — を目標にがんばりましょう。